

留学生による日本再発見の旅 宗村南男留学生支援奨学金

「第2回 Discover Japan」募集について

この奨学金制度は、留学生が夏休みを利用して日本の自然、豊かな伝統文化、地域の人たちとのふれあいの中で、自分自身の生きがいを模索し、心の底に潜んでいる可能性を発見する素敵な旅を推進するものです。

そんな日本再発見の旅を一人でも多くの留学生が体験できるように経済的な支援を目的として発足しました。4年間の思い出の一つとして、また日本での留学生活がより有意義なものとなるよう留学生の積極的な参加を期待します。

- ▶ 募集人数 2名以上（学部・学科問わず）
- ▶ 応募条件 本学在籍の私費外国人留学生
- ▶ 給付額 1人5万円以内
- ▶ 実施期間 平成18年8月1日（火）～平成18年8月31日（木）
3日間以上
- ▶ 応募方法 提出書類...所定の「参加申込書」
国民健康保険証のコピー
提出先...留学生支援センター
応募締切...6月30日（金）午後3時まで
- ▶ 審査方法 応募者の申請に基づき、学長および留学生支援委員が
審査を行い決定する。
審査結果は7月14日（金）に応募者に通知する。
- ▶ 課題 参加終了後2週間以内に、留学生支援センターにレポート
（400字×5枚＝2000字）を提出すること。
- ▶ 問合せ先 四日市大学 留学生支援センター



「第1回 Discover Japan」参加者レポート

～京都の旅～



左：環境情報4年リョウケンポ

右：総合政策3年サイコ

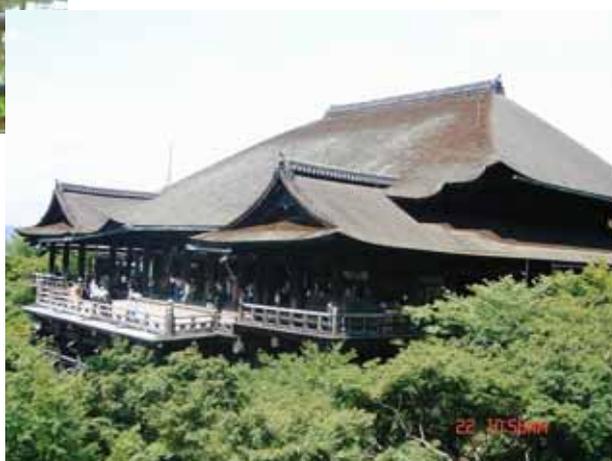
(金閣寺にて)

清水寺・金閣寺・銀閣寺

平安神宮・嵐山・大本山天竜寺

東映太秦映画村など...

2人で旅をしてきました！



(清水寺)

今回京都の旅は短かったけれど、良い思い出になりました。日本に留学している私達にとって、日本について理解を深める上で、京都の旅は欠かせないものです。と、いいつつも勉強と生活が忙しくて、なかなか時間が取れず、また旅費の方も困難で、今まで実現できませんでした。しかし、今回、宗村南男奨学金のおかげで素晴らしい体験をすることができて、本当にうれしく思いました。旅で触れた日本の文化や民族風俗、また生活習慣などの違いが今後の人生に大きく影響すると思います。

(環境情報4年リョウケンポ)

短い三日間の旅でしたが、得たものはこれまでの三年半の留學生活よりも大きかったです。友達と一緒に旅をすることも心強く、「旅は道連れ、世は情け」という言葉の意味もよく分かったような気がします。留學生活は勉強だけでなく、日本各地を自分の足で歩き、自分の目で確かめながら、実体験をすることも大切だということがよく分かりました。忙しい留學生活から離れ、なかなか無いチャンスを利用することができ、四日市大学へ来て本当に良かったと思います。この活動がきっかけとなり、留學生たちが日本をもっと知り、日本文化に触れ、留學生活の良い思い出になればと思います。

(総合政策3年サイコ)